

社名：株式会社デジオン

サービス名：農地調査支援サービス「イナリス™」

・ 部署名：営業部門 営業部

・ お問い合わせ先：神谷尚資 092-517-8895/ t_kamiya@digion.com

サービス提供可能な制度

- ☐ 中山間地域等直接支払交付金
- ☐ 多面的機能支払交付金
- ☐ 農地利用状況調査（農地パトロール）
- ☒ 水田活用の直接支払交付金
- ☒ 経営所得安定対策
- ☐ その他（ ）

提供サービス

基本料金に含まれないオプションは青文字

- ☒ 農地への位置・区画情報のひも付け作業
- ☐ 衛星解析による遊休農地や転用の判定
- ☒ 衛星解析による作物の判定
- ☐ 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
- ☒ 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
※GISソフトやタブレット等
- ☐ その他（ ）

費用の目安

予算に応じて以下のプランをご用意しております。
詳細はお問い合わせください。

■ ベーシックプラン
中分解能衛星データを利用した高精度な作付け自動判定およびDiXiM ImagingAIによる超解像化画像に対応。

■ ライトプラン
低分解能衛星データを利用した作付け自動判定。超解像化には非対応。

提供するサービスの特徴

生成AI×衛星データ×農地調査！「イナリス™」とは

生成AIによる衛星画像の超解像化技術と農地利用状況解析を組み合わせ、農地調査業務の効率化と標準化を支援するアプリケーションサービスです。

サービスの特長

1. 実証済みの圧倒的な効果「作業時間を81%削減」

実証において、農地調査にかかるトータル作業時間の**81%削減**を実現しました。

事前の衛星データ解析で作付けの自動判定を行うことによって、**全体の57.6%の圃場で「現地調査の省略」**に成功しています。

2. ITに不慣れな方も迷わない「直感的なUI/UX」

マニュアル不要の使いやすさを目指し、人間中心設計の専門家による画面設計を実施。福岡県飯塚市様との現場実証を重ね、“本当に現場で使える”操作性を実現しました。

★実績

令和7年度「福岡県宇宙関連ビジネス製品・サービス開発支援事業」の採択を受け、福岡県飯塚市の協力のもと、実証を行っています。

また、本実証は農林水産省「次世代の衛星データ利用加速化委託事業」の支援を受けています。

イナリス™

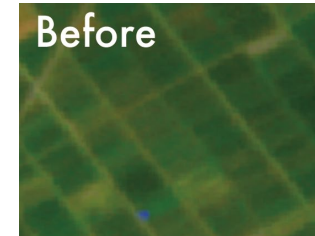


YouTube
動画公開中！



3. 独自AIで超解像化された衛星画像地図

粗い衛星画像地図を独自AI「DiXiM Imaging AI」で最大4倍（航空写真並み）に高精細化します。
ぼやけていた農地の境界や道路がくっきり見えるため、タブレットでの現在地や周辺確認がスムーズに。



🌱 今後の対応予定

自治体が抱える「制度ごとの縦割り業務による非効率」という課題を解決するため、今後「中山間地域等直接支払交付金」や「多面的機能支払交付金」にも対応予定です。